

平成28年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	Ⅲ	活力ある地場企業の育成
目標	地場企業の経営体質の改善、経営基盤の強化、経営の多角化、業種転換等を支援し、活力ある地場企業を育成する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 商業販売額（卸・小売販売額）	千円	62,912,920	56,822,020	—	—	39,297,000	—	49,898,000	—
指標② 製造品出荷額等	千円	15,702,890	13,984,580	16,660,400	14,815,870	15,369,010	15,330,290	15,877,410	
指標③ 融資制度（設備資金）利用件数	件	1	0	0	0	3	1	5	9
指標④ 登別市新産業創造活動事業申請件数	件	1	0	0	0	0	0	—	—
指標⑤ 法人市民税納付対象企業数	社	1,003	980	977	937	926	916	907	898

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 新たな事業展開の促進	① 経営革新の支援	・中小企業の経営革新や新たなビジネスの事業化、公共サービス分野における官民パートナーシップ（官と民の協働）研究等の取組を支援します。
1-②	1 新たな事業展開の促進	② 新分野進出への支援	・地域資源や技術を活用した地場産品の創出や新たな技術の事業化、新たなサービスの提供等の新たな分野に進出する取組を支援します。 ・CO2の削減と地域経済の活性化等につながる具体的に効果が見込まれる事業を支援し、環境と成長が両立する低炭素化社会の実現を図ります。
1-③	1 新たな事業展開の促進	③ 販路開拓への支援	・各地域で開催されるイベント（物産展）への参加を支援し、ビジネスチャンス（事業機会）の拡大を図ります。 ・札幌圏の経済関係者との情報交換を通して市内企業とのネットワークを構築し、地場企業のビジネスチャンスの拡大を図ります。
2-①	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	① 経営支援機能の充実	・商工会議所が、中小企業者の経営安定を図るために行う、中小企業者の組織強化、体質改善などの取組を支援します。
2-②	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	② 経営基盤の強化	・商工業者の企業体質強化と安定した経営基盤づくりを支援します。 ・中小企業者の組織化への取組を支援します。 ・運転、設備資金を低利で融資し、安定した経営基盤づくりを支援します。 ・住宅改良に伴う低利融資を行い、住宅関連産業の受注機会の拡大を図ります。
2-③	2 安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出	③ 地場利用運動の推進	・購買力の市外流出を歯止めし、地場産業間における経済循環を向上させるため、商工業者や関係機関との連携を図りながら、地場での購買・消費を促す地場利用運動を推進します。
3-①	3 世代を超えた交流ができる商業空間の形成	① 地域コミュニティの中心としての役割強化	・商店街が地域コミュニティの中心となるための取組を支援します。 ・地域に根ざした商店街づくりを進めるため、商店街が取組む住民のニーズに対応した事業を支援します。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do																	Check		Action					
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H29以降】				
									事業の目的	年度	対象者等（※ハード事業の場合は、施設名を記載）	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算	H28予算					H29予算案	H30予算案	H31予算案	
1	1-②	再生可能エネルギー等導入推進事業	観光経済部 商工労政G	H26	H27	ハード	一般会計	○	市内企業の技術を活用した再生可能エネルギー等の先進的な導入モデルとなるよう、総合福祉センターに再生可能エネルギー等の設備を設置し、再生可能エネルギー等の普及促進を図ることを目的とする。	H26	登別市総合福祉センター	総合福祉センターに蓄電付太陽光発電システム、太陽熱利用給湯システム、地中熱及び施設排熱を活用した蓄電システムを設置するため実施設計を行った。	再生可能エネルギー等導入施設	施設数	-	1	-	-	-	-	-	国庫支出金	-	-	-	-	-	-	H26以前	総合福祉センターに蓄電付太陽光発電システム、太陽熱利用給湯システム、地中熱及び施設排熱を活用した蓄電システムを設置するため実施設計を行った。	終了	本事業は平成26年度からの2か年事業であり、再生可能エネルギー等設備の設置が完了したため。	事業自体は平成27年度で終了したが、本事業の目的でもあった、市内技術を活用した再生可能エネルギー等の先進的な導入モデルとなるよう、市内事業者における新たな事業展開のきっかけとなるよう、広く情報発信していく。
		31312004							H27	上記のとおり	平成26年度に行った実施設計に基づき、総合福祉センターに導入した再生可能エネルギー等設備の設置工事を行った。										地方債	-	-	-	-	-	H27	平成27年度に行った実施設計に基づき、総合福祉センターに再生可能エネルギー等設備を設置した。					
									H28												一般財源	-	3,780	-	-	-	H28						
														合計	7,344	100,807	0	0	0	0													
2	1-③	札幌のぼりべつ交流プラザ	観光経済部 商工労政G	H8	-	ソフト	一般会計		札幌のぼりべつ会と市内企業とのネットワークを構築し、札幌圏との経済交流を深めることにより、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	H26	札幌のぼりべつ会、市内企業	札幌のぼりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のぼりべつ交流プラザを開催した。 【内容】講演「登別観光の現状と今後について」、情報交換（登別アーティストインレジデンス、登別ブランド推奨品、エゾシカ有効活用推進事業、再生可能エネルギー等導入推進事業）、交流会 【参加実績】33人 ・札幌のぼりべつ会 17人 ・登別市16人（うち経済関係者5名）	交流プラザにおける情報交換等テーマ設定件数	件	3	4	4	4	4	4	4	国庫支出金	-	-	-	-	-	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	情報交換会や交流会等による人脈形成が図られることにより、地場産品等の販路拡大や市内経済の活性化に波及することが期待されることから、今後も継続して事業を実施していく。		
								H27	上記のとおり	上記のとおり 【内容】「共に創ろう、登別の未来」提言事項に対する市長コメント、情報交換（市内企業3社からの自社の取組紹介）、講演「センバツ専横断の軌跡」、交流会 【参加実績】37人 ・札幌のぼりべつ会 23人 ・登別市14人（うち経済関係者4名）												地方債	-	-	-	-	H27	上記のとおり					
								H28	上記のとおり	札幌のぼりべつ会と市内企業との交流の場として、札幌のぼりべつ交流プラザを開催する。	交流プラザ参加者数	人	33	37	40	40	40	40	40	一般財源	9	0	70	73	73	73	H28	上記のとおり					
														合計	9	0	70	73	73	73													

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																	Check			Action	
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)		今後の事業の方 向性 【H29以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※「ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					
7	2-②	登別市住宅 改良促進特 別融資積立 金	観光 経済 部	商工 労政 G	H12	—	ソフト	一般 会計	市内の建設 業者等を活用して住宅 改良を行う市民	市内の建設業者等 を活用して住宅改良を 行う市民に低利の融資 を実施することにより、 市民の住環境の向上、 中小企業者等の経営の 安定と発展を図ることを 目的とする。	登別市住宅改良促進 特別融資要綱	融資申請件数	件	0	0	3	3	3	3	国庫 支出金	H26 以前	新エネルギー関連改良の利率 を1.75%から1.20%に引き下 げた。	改善	本事業は、融資要件を市内の 建設業者を利用し、住宅の改 良工事を行う者に限定するこ とで、地場産業の育成振興及 び雇用の安定さらには市内経 済の活性化が見込まれる。	市内の建築関連委 員の振興を図るた め、継続して実施 していく。					
31322003	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H27	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。									
H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H28	上記のとおり								
8	2-②	中小企業地 域経済振興 協議会経費	観光 経済 部	商工 労政 G	H25	—	ソフト	一般 会計	中小企業者 等、市民	登別市中小企業地域経済振興協 会を設置した。 地域経済の振興に係る総合的ビ ジョン及び中小企 業振興に必要な施策について、 大学教授等の有識者 をアドバイザーとして招へいし、 協議・研究を行った。	登別市中小企業地 域経済振興基本条 例	協議会開催回数	回	16	15	2	-	-	-	国庫 支出金	H26 以前	登別市中小企業地域経済振興 協議会を設置するとともに協 会の運営を円滑に進めるため の運営委員会を設置した。 地域経済の振興に係る総合 的ビジョン及び中小企業振興 に必要な施策について協議・ 研究を行った。	維持	市が策定する地域経済振興に 係る総合的ビジョン及び中 小企業振興に必要な施策につ いて協議会が行う協議・研究 は、市へ提言書を提出するこ とによって、その任を終える が、今後は、市が策定するビ ジョンや、登別市中小企業地 域経済振興基本条例を踏まえ 、市民及び中小企業者等の 役割について、意識の浸透を 図るための周知等を行う必要 がある。	協議会からの提 言を参考としなが ら、地域経済の振 興に係る総合的 ビジョンを策定す る。					
31322005	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H27	地域経済の振興に係る総合的 ビジョン及び中小企業振興に 必要な施策について、より具 体的な地域振興策を検討する ための地域資源活用検討会及 び専門部会を設置した。 有識者のアドバイザーをいた だきながら、市への提言向け た取組を進めた。								
H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H28				事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。				
9	2-③	再生可能エ ネルギー普 及促進事業	観光 経済 部	商工 労政 G	H25	—	ソフト	一般 会計	市民、市内 事業者等	西いぶり定住自立圏形成協 会と連携し講演会を開催した ほか、北海道と連携した再生 可能エネルギーの普及促進活 動や市内における再生可能 エネルギーに関する取組を紹 介するパネルの展示会を開催 した。	再生可能エネ ルギー講演会 の参加者数	人	78	75	100	100	100	100	国庫 支出金	H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	市民の再生可能エネルギー への関心を高め、普及促進を 図ることにより、新たな産業 分野として市内事業者が事業 展開しやすい環境を整え、技 術の育成や受注機会の拡大な ど市内経済の活性化につな がることが期待されることか ら今後も継続して本事業を 実施する。	市民の再生可能 エネルギーへの関 心を高め、普及 促進を図るため に継続して事業 を実施していく。						
31323005	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H27				上記のとおり					
H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり				H28	環境学習を目的とし、ネイ チャーセンターの水路に小水 力発電装置を設置する。				
10	2-③	子育て世帯 優先プレ ミアム商品 券発行事業 (消費喚 起・生活支 援型)	観光 経済 部	商工 労政 G	H27	—	ソフト	一般 会計	地域におけ る消費喚起 策や生活支 援策を行う 「地域住 民生活等緊急 支援のための 交付金 (消費喚起・ 生活支援型) 」を活用し、 プレミアム 商品券を発 行すること により、市 内店舗・事 業者におけ る市民の消 費意欲を喚 起し、市内 経済の活性 化を図るこ とを目的と する。	登別商工会 議所	登別市プレミアム 商品券発行事業 補助金交付要 綱、登別市補 助金等の事務 取扱に関する 規則	新規消費喚起額	千円	-	562,769	-	-	-	-	-	国庫 支出金	H26 以前	地域住民生活等緊急支 援のための交付金(プ レミアム商品券発行事 業)	終了	プレミアム付きの商品券・ リフォーム券の発行により市 民の消費意欲を喚起すると ともに、市内店舗・事業者の 利用を促進し、今後の経済の 域内循環を促進する下地が でき、市内経済の活性化が 図られた。	本事業は平成27 年度の単年度事業 であり、平成27 年度をもって事業 を終了する。 今後も市内経済 の活性化に向け て、国や道の支 援制度を積極的 に活用する。				
31323007	H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H27	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。							
H28	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	H28				上記のとおり			

